

みなとぴあボランティアレター 第30号

新潟市歴史博物館 みなとぴあ／2016.7

4/3 ボランティア総会

今年度のボランティア総会は、一週間後にはイベントも予定されており、4月の新年度スタート早々に開催しました。昨年度の活動報告や新年度の行事予定のほか、有志が集まって活動している「よらい研究会」や「コスプレ研究会」などの活動について、メンバーの方から詳しくお話ししていただきました。

今年の新規登録ボランティアは10名、そのうち3名の方に恒例の自己紹介をしていただきました。市外など遠くから参加してくださる方、研修を受けて地域の歴史学習やボランティア活動に強く共感して下さった方など、心強い新メンバーです。気楽に、気長に、これからどうぞよろしくお願いいたします。



総会後の懇親会
小林館長の乾杯で始まり、ご退職された
倉地さんも参加してくださいました



職員も新体制
小林隆幸次長に代わり田嶋悠佑学芸員がボランティア担当となります。また倉地一則さんがご退職され、野崎秀明さんが新たに総務担当次長として着任されました。よろしくお願ひします！

4/10 塔屋見学会 2016「塔屋でお花見」



1

①旧税関庁舎の中でもお花見。折り紙で桜の花びらを作るワークショップで、どんどん桜が増えていきました。

②③塔屋見学はさすがのにぎわい。塔屋からのお花見は別格です！

④⑤敷地内では、旧税関ほか歴史的建造物をめぐるスタンプラリーを開催。案内してくれるのは昔の人々!?「コスプレ研究会」が準備してきた手作りの時代衣装でご案内しました！



3



4



2



5

工事のため、6月から約2年半の間見学ができなくなってしまう旧新潟税関庁舎。ボランティアが中心となって行う年2回の塔屋見学会もしばらくお休みです。そこで、今年の塔屋見学会は特別に桜の季節に合わせて開催しました。

桜もちょうど満開！多くの方に、旧税関でのお花見を楽しんでもらえたようです。

4/30 みなとびあで絵を描こう

今年で第7回目の開催となる写生会「みなとびあで絵を描こう」も、「旧新潟税関庁舎を見学できるうちに」ということでゴールデンウィークに合わせて開催しました。残念ながら天候に恵まれず、途中から小雨が降り出したので本館内のたいけんのひろばに会場を移しつつ、無事に終わりました。参加者は少なかったものの、今年も参加者それぞれ個性豊かなみなとびあを描き上げてくださいました。作品は、連休中旧税関庁舎内に展示しました。肌寒い中、スタッフのみなさま大変おつかれさまでした！



5/1 タイムスリップ・クイズラリー 常設展示ガイドイベント



となりには奈良時代のお役人！

コスプレ研究会のみなさんが作ってくださった時代衣装によるガイドイベント、今回は常設展示室でのクイズラリーです。

4月の塔屋見学会で行ったスタンプラリーは、建造物に合わせて明治から昭和初期のものに限定されていたため、縄文時代から時代ごとに製作されていた衣装が「もったいない！」という意見が上がっていました。そこで満を持して常設展示を舞台におひろめです。

展示パネルやジオラマから抜け出したような、武士や農民たちが闊歩する展示室内は、まさにタイムスリップ！？不思議空間になっています。とっても新鮮。ガイドのみなさんも、なんだか楽しくなってくるそうです。笑顔でお話ししている様子が印象的でした。



全問回答したらスタンプと景品をプレゼント



スタッフのみなさん。各時代勢ぞろい！

7/6 にいがた歴史探訪 長岡藩と戊辰戦争の歴史探訪

近いためにかえってじっくり訪ねる機会が少ないという長岡。幹事の若杉明さんと田中百合子さんに企画していただき、行ってきました！

- ①「伝統館」は阪之上小学校の中にある立派な展示室！長岡の教育の原点「米百俵」を伝えます。
- ②長岡駅裏に、思わぬ静かな庭が広がる「如是蔵博物館」。長岡市に互尊文庫(図書館)を設立した野本恭八郎についても展示しています。
- ③「長岡高校同窓会記念資料館」は2階分のフロアに学校ゆかりの展示品がぎっしり。
- ④お昼は足をのばして「山古志ごっつお多菜田」へ。
- ⑤「やまこし復興交流館おらたる」地形模型シアターは、中越地震当日の被害状況を臨場感とともに伝えてくれます。

- ⑥広い悠久山公園の一角にそびえる「長岡市郷土史料館」。眺望も満喫！
- ⑦「北越戊辰戦争伝承館」安藤館長が、長岡城をめぐる攻防を分かりやすく解説してくださいました。



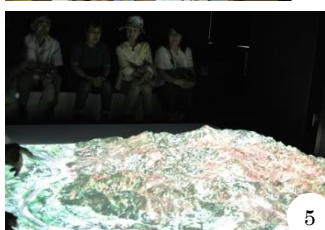
1



2



7



5



6



3

8/21 ボランティアフェスティバル2016「みなとぴあの夏まつり」開催！

今年のボラフェスは夏まつり！夜の「みなと・しもまち・川祭り」に合わせて13時からの開催です。早通中学校の総踊り隊の出演や、おみこし・太鼓体験などお祭り企画満載。また、恒例の塔屋見学にかわって港湾業務艇「あさひ」の乗船体験を企画！スタッフとしては時間がとれない方も、ぜひちょこっと遊びに来てください！

【編集後記】

30号では、春からさっそく大忙しだった活動の様子をお伝えしました。みなとぴあのシンボルでもある旧税関庁舎が6月から休館となり、その直前イベントの開催、誠にありがとうございました。休館後はそれを踏まえての活動や企画において、ますますみなさんのお力が必要な状況です。どうぞよろしく願いいたします。(中村)

2016. 4. 6 現在

みなとぴあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、まもなく開港150周年を迎える新潟の街をみんなで盛り上げていこう！という事業です。

「みなとぴあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

